

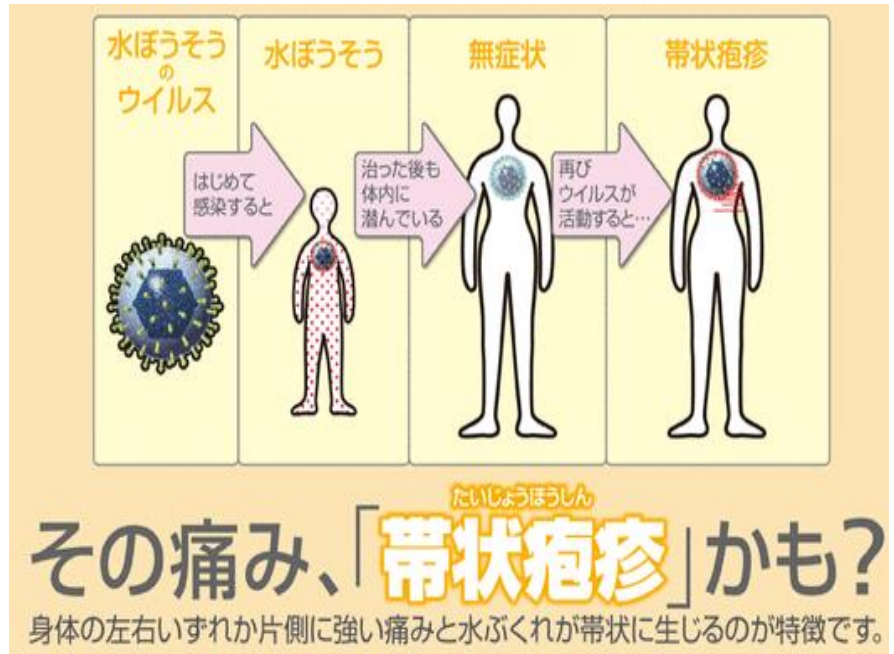
(有) 静岡健康企画 ことぶき薬局 TEL055(977)6024 たまち薬局 TEL054(251)1678
ひまわり薬局 TEL053(463)4312 みかん薬局 TEL053(584)2230 いちご薬局 TEL055(946)6430

その痛み、「带状疱疹」かも？

身体の左右どちらか一方に、ピリピリと刺すような痛みと、これに続いて赤い斑点（はんてん）と小さな水ぶくれが带状（おびじょう）にあらわれる病気です。带状疱疹は、身体の中に潜（ひそ）んでいたヘルペスウイルスの一種、水痘（すいとう）・带状疱疹ウイルスによって起こります。水ぼうそうにかかったことのある人なら、誰でも带状疱疹になる可能性があります。

はじめて水痘・带状疱疹ウイルスに感染したときは、水ぼうそうとして発症します。

水ぼうそうが治ったあとも、ウイルスは体内の神経節に潜んでいます〔潜伏（せんぷく）感染〕。加齢やストレス、過労などが引き金となってウイルスに対する免疫力が低下すると、潜んでいたウイルスが再び活動を始め、神経を伝わって皮膚に到達し、带状疱疹として発症します。



発症年齢

60歳代を中心に50歳代～70歳代に多くみられる病気ですが、過労やストレスが引き金となり若い人に発症することも珍しくありません。

通常は生涯に1度しか発症せず、免疫が低下している患者さんを除くと再発することはまれです。

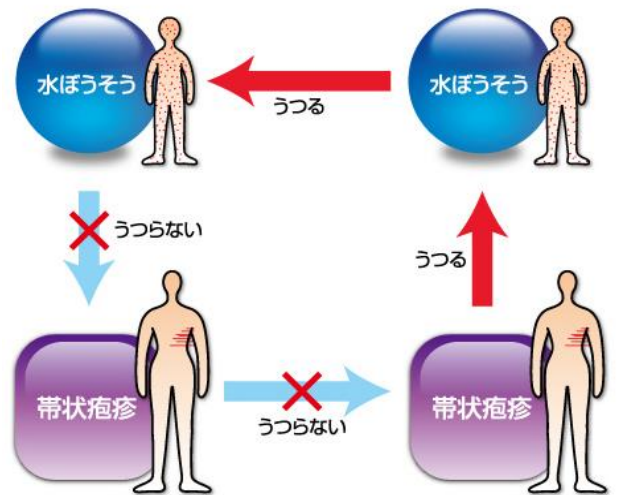
主な発症部位

一般に、身体の左右どちらか一方の神経に沿って带状にあらわれるのが特徴です。胸から背中にかけて最も多くみられ、全体の半数以上が上半身に発症します。また、顔面、特に眼の周囲も発症しやすい部位です。

带状疱疹は人にうつるの？

带状疱疹は、他の人に带状疱疹としてうつることはありませんが、带状疱疹の患者さんから、水ぼうそうにかかったことのない乳幼児などに、水ぼうそうとしてうつる場合があります。

带状疱疹は冷やすより温めると痛みが軽くなります。身体に水泡があるので入浴を遠慮してしまいがちですが、温かいお湯に入った方が痛みは楽になります。



皮膚症状の経過

神経に沿って帯状にやや盛り上がった赤い斑点が現れ、その後、水ぶくれができます。大きさは粟粒大～小豆大でウイルスが原因となる水ぶくれの特徴として中央部にくぼみがみられます。皮膚と神経の両方でウイルスが増殖して炎症が起こっているため、皮膚症状だけでなく強い痛みが生じます。

合併症

一般的な合併症として、発熱や頭痛がみられることがあります。また、顔面の带状疱疹では、角膜炎や結膜炎などを起こすことがあります。その他の合併症として、まれに耳鳴りや難聴、顔面神経麻痺などが生じることがあります。これをハント症候群と呼びます。

このような人は、带状疱疹後神経痛が残る可能性が高いため、注意が必要です。



後遺症

通常、皮膚症状が治ると痛みも消えますが、その後もピリピリするような痛みが持続することがあります。これを**带状疱疹後神経痛**といいます。これは急性期の炎症によって神経に強い損傷が生じたことによって起こります。

治療と薬

治療は、抗ヘルペスウイルス薬を中心に行われます。この薬はウイルスの増殖を抑えることにより、急性期の皮膚症状や痛みなどをやわらげ、治るまでの期間を短縮します。さらに合併症や後遺症を抑えることも期待されます。また、必要に応じて、消炎鎮痛薬が使われたり、痛みに対して神経ブロックという治療が行われることがあります。抗ヘルペスウイルス薬の飲み薬は、効果があらわれるまでに2日程度かかります。服用してすぐに効果があらわれないからといって、服用量を増やしたり、途中でやめたりしないで、指示通りに服用してください。この薬は、発病早期に服用を開始するほど、治療効果が期待できます。带状疱疹の特徴的な症状を自覚したら、できる限り早く医療機関にご相談ください。

予防とワクチン

带状疱疹は免疫力の低下が主な原因です。肉体的な疲労が重なったりすると若い人でも免疫力が落ちて発症することがあります。また精神的なストレスを受けても免疫が下がります。带状疱疹ワクチンは任意接種ですが(自費、居住地によっては補助制度あり)、ワクチンによって免疫を強化することができます。